

キッズサポート・ひまわり 支援プログラム

法人理念

「健康で 明るく のびのびと」をモットーに
明るい笑顔がうまれる場所づくりを目指します

療育理念

一人ひとりの思いを大切に受け止め、寄り添うことで
安心・笑顔を増やし、意欲や自信につなげる

事業所方針

「笑顔」「主体性」「共感」「賞賛」「ふれあい（寄り添う）」ことを
心掛け、自己肯定感を育むよう支援します。

支援方針

- 子どもの主体性を人権を第一に尊重します。
- 笑顔で賞賛することを基本とし、5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」のつながりを大切にしながら個々のペースに合わせた支援を行います。
- 子ども本人と家庭、事業所、保育所、学校等での生活スキルの獲得を促します。

営業時間

月曜日～金曜日（土・日・祝日 休み） 8:30～17:30
年末年始（12/29～1/3）休み

送迎の有無

有り（当事業所から、片道10分程度の範囲の保育園、幼稚園）
保護者送迎も可

職員の質の向上に関する取り組み

法人内で開催する研修や外部研修へ積極的に参加し、支援の質の向上を図ります。

主な行事等

避難訓練（不審者、風水害、地震、火災）の実施
地域保育園との交流

支援内容

健康・生活

食事、排泄、衣服の着脱、身の回りを清潔にすること等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう、生活の場面における環境の工夫を行いながら、子どもの状況に応じて適切な支援を行います。

生活の中で様々な遊びを通して学びが促進されるよう、また、子ども一人ひとりが時間や空間を理解しやすいように環境を整えます。

運動・感覚

運動遊びや戸外活動、机上課題等を提供し、日常生活に必要な姿勢、運動、動作等の獲得・向上を図ります。

子どもたちが楽しみながら、様々な感覚を十分に活用できるように支援します。

認知・行動

一人ひとりの認知の特性を理解し、視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用して、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう、認知機能の発達を促す支援を行います。

言語・コミュニケーション

言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振りを用いて意思のやりとりが行えるようにするなど、コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身に付けることが出来るよう支援します。

活動や遊びを通してお友達や大人との関わりを増やしていき、一緒に遊びながら楽しさを共有していくことで、コミュニケーション能力の向上のための支援を行います。

人間関係・社会性

遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援します。

集団に参加するための手段やルールを理解し、子どもの希望に応じて、遊びや集団活動に参加できるよう支援するとともに、共に活動することを通じて、相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりにつながるように支援します。

移行支援

日頃から保育所や併行通園先と連携を図り、必要に応じて訪問、担当者会議を行い、包括的な支援を行います。

家族支援

送迎時や、活動終了時に保護者と話す機会を設け、随時情報共有を行います。
必要時に応じて、面談や活動の見学を行い、不安や困りごとへの援助を行います。

地域支援

地域の保育園と交流する機会を提供します。
また、各関係機関（相談支援事業所や園など）と連携を図り、支援方法の統一や、環境調整に取り組みます。